

大学ポートレート運営会議（第9回）議事要旨

1. 日 時 平成30年7月30日（月） 15:00～17:00

場 所 学術総合センター11階 1112会議室

2. 出席者

[委員] 奥田委員、奥野委員、相良委員、杉山委員、鈴木委員、長谷川委員
原田委員、日高委員、水戸委員、谷地委員

[オブザーバー] 石橋高等教育政策室長、竹中高等教育政策室室長補佐
(以上、文部科学省)

[事務局] 土屋大学ポートレートセンター長、井田大学ポートレートセンター教授、
佐藤評価事業部長、三田大学ポートレートセンター事務室長
(以上、大学改革支援・学位授与機構)、
菊池私学経営情報センター長（日本私立学校振興・共済事業団）

2. 議 題

- (1) 大学ポートレートステークホルダー・ボード委員について
- (2) 大学ポートレート（国際発信版）について
- (3) 大学ポートレートにおける機能拡充・改修について
- (4) その他

3. 配付資料

資料1 大学ポートレート運営会議（第8回）議事要旨（案）

資料2 大学ポートレート運営会議委員名簿

資料3 大学ポートレートステークホルダー・ボード委員名簿（案）

資料4 大学ポートレート（国際発信版）ウェブサイトとCRCCの連携について

資料5 大学ポートレートにおける機能拡充・改修について

資料6 平成30年度 大学ポートレート参加状況

資料7 大学ポートレート公表画面へのアクセス数について

まず、委員の交代に伴い、新委員として杉山寛行委員と長谷川壽一委員の紹介があった。その後、大学ポートレート運営会議（第8回）の議事要旨の確認ののち、議題について協議が行われた。主な協議内容は、次のとおり。

（1）大学ポートレートステークホルダー・ボード委員について

・大学ポートレートステークホルダー・ボードの次期委員について、原案のとおり決定された。

（2）大学ポートレート（国際発信版）について

- ・三田室長より、資料4「大学ポートレート（国際発信版）ウェブサイトとCRCCの連携について」に基づき、国際発信版の進捗状況について説明があった。また金原補佐より、大学ポートレート（国際発信版）のシステムのデモが行われた。
- ・大学ポートレート（国際発信版）については9月の公表後、公表項目のタイトルの中国語翻訳について、CRCCと連携しつつ進めることで了承を得た。またCRCCの運営するサイト「客観日本」に大学ポートレートの中国語翻訳が掲載されている件については今後の対応についてCRCCとも連携しつつ、事務局で検討することとなった。主な意見は次の通り。

<主な意見>

【菊池私学経営情報センター長】大学ポートレート（国際発信版）について、国公立大学の情報は平成30年9月から公表されるとのことであったが、私立大学については来年度にシステム開発を行い、平成32年度に公表予定である。現在、負担軽減の観点から国際発信の公表項目について整理しているところ。

なお、私学の方からは、CRCCとの関係については慎重に進めてほしいとの意見がでているため、この点については機構と事業団で連携しつつ、丁寧に説明していきたいと考えている。

【水戸委員】私学がCRCCについて慎重に進めてほしいというのは、こういった点に関するものか。

【菊池私学経営情報センター長】CRCCが運営するサイト「客観日本」に大学ポートレ

ートの情報を中国語翻訳し掲載している点について、勝手に掲載するのはいかなものかという意見があった。また実際に中国語翻訳された内容についてどこが検証するのかということも指摘されている。

【相良副議長】大学ポートレート（国際発信版）のサイトに検索項目として宗教の欄があったが、クリスチャンか仏教かといったところまでしかわからないのか。例えばカトリックとプロテスタントを同じクリスチャンとしてまとめてよいのか、疑問に思う。CRCCの中国語翻訳掲載については、大学の情報を勝手に取捨選択されないかという点が気になった。

【三田事務室長】宗教については現状では神道、仏教、キリスト教、その他、特定の宗教に基づかない、の5つの選択肢を設定しているが、この点については今後改めて検討、ご相談させていただきたい。

（3）大学ポートレートにおける機能拡充・改修について

・三田室長より、資料5「大学ポートレートにおける機能拡充・改修について」に基づいて、説明があった。主な意見は次の通り。

<主な意見>

【菊池私学経営情報センター長】資料5に記載のある機能拡充・改修についてはスケジュールどおり進めていく想定であるが、現在システム関係の契約について会計検査院より指摘を受けており、大学ポートレートシステムに関する契約手続き全般がストップしている。場合によっては長期化する可能性もあり、大学ポートレートの改修時期等に影響が出る可能性も考えられるため、具体的なスケジュールの見通しが出了際には改めてご報告させていただきたい。

（4）その他

・三田室長より、資料6「平成30年度 大学ポートレート参加状況」、資料7「大学ポートレート公表画面へのアクセス数について」に基づいて、説明があった。また、平成30年度大学ポートレートステークホルダー・ボードを平成30年10月10日に実施する旨報告があった。主な意見は次の通り。

<主な意見>

【奥田委員】 アクセス数について、大学ポートレートの閲覧者の属性は調べることはできるのか。

【三田事務室長】 大学ポートレートのサイトにアクセスすると、閲覧者の社会的属性について尋ねるアンケートが表示されるようになっている。ただしアンケートに答えずサイト閲覧を行うことも可能である。アンケート集計結果では大学教職員と回答した閲覧者が最も多い。

以上